

功績者表彰式のお知らせ

シンポジウム終了後、会場を 16 階に移して植物防疫の発展に寄与された功績者の表彰式及び祝賀会を開催いたします。シンポジウム参加者は、無料でご参加いただけますので、お時間の許す方は是非ご出席の上、祝福を賜りたくご案内申し上げます。

開催日時 平成 29 年 9 月 13 日(水) 17:00~

開催場所 「北とぴあ」 16 階 (天覧の間)

第 32 回功労賞受賞者 (3 名 : 五十音順)

今 井 國 貴 氏 (いまい くにたか)

職 歴 兵庫県農業試験場、同県病害虫防除所、同県植物防疫協会

業 績 ○ ネギアザミウマの個体群動態解析により発生予察調査基準を確立された。

○ 他県にさきがけ、無人ヘリコプター利用による水稻及び野菜病害虫の防除技術の確立に寄与された。

○ 花粉媒介昆虫のツツハナバチ類の県内分布を明らかにし、その過程で新種のイマイツツハナバチを発見された。

竹 谷 宏 二 氏 (たけたに こうじ)

職 歴 石川県農業試験場、同県農産課、同県病害虫防除所

業 績 ○ ダイコンの亀裂褐変症の原因を究明し、防除対策を確立された。

○ メロンの褐斑細菌病の発生にカボチャ褐斑細菌病菌が関与していたことを明らかにし、発生生態の解明に貢献された。

○ 褐色米の発生は *Curvularia* 属菌に起因することを解明し、水田内のメヒシバ群落の除草処理で、褐色米の発生を抑えることを明らかにされた。

与 儀 喜 雄 氏 (よぎ よしお)

職 歴 農林省那覇植物防疫事務所、沖縄県農林水産部、同県ミバエ対策事業所

業 績 ○ ウリミバエの不妊虫の生産、放飼による防除を実施し、宮古、沖縄、八重山の三群島順に約 10 年におよぶウリミバエの根絶防除事業に尽力された。

○ 誘殺剤によるミカンコミバエの「雄除去法」を実施し、沖縄、宮古、八重山の三群島で約 9 年におよぶミカンコミバエの根絶防除事業に尽力された。